

シルバー だより

第67号

発行日 令和3年10月1日
発行者 公益社団法人
宇都宮市シルバー人材センター
事務局 宇都宮市中央1-1-15
電話 028-633-5300
北部事業所 宇都宮市白沢町1873-2
電話 028-673-8020
E-mail utsunomiya@sjc.ne.jp

花の水替え作業



駐輪場管理



下戸祭襖班



石鹸製作



共働 共助 豊かな知識と経験を活かして



目次

- 定時総会・安全標語表彰式・お知らせ 1
- 安全パトロール・講習会 2
- 会員の声 3
- 就業現場訪問 4
- 事務局だより 5



令和3年度 第42回定時総会報告



令和3年6月11日(金)、宇都宮市総合福祉センター大会議室において、第42回定時総会が開催されました。

昨年に引き続き、今年も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、皆様の健康や安全確保を最優先に、規模を縮小しての開催となり、会員の皆様には委任状や議決権行使書の提出により参加をお願いしました。

石川元信理事長からは、「コロナ禍における就業環境の大きな変化の中で、今後も当センターが地域から信頼され、地域に根差した存在として躍進していくためには、役職員、及び会員が一丸となってこの困難を乗り越えていくことが大変重要であり、会員の皆様に、引き続きのご協力を心よりお願いしたい。」との挨拶がありました。

今回の総会では、令和2年度事業報告や令和3年度事業計画・予算についての報告の他、下記について議案審議を行いました。

【議案第1号】 公益社団法人宇都宮市シルバー人材センター定款の一部改正について

【議案第2号】 令和2年度決算について

議案第1号については、総会員議決権数の3分の2以上の賛成が必要となるところ、当日の出席賛成者数及び委任状及び議決権行使書の賛成者数をもっても必要な議決権数に満たなかったことから、可決されませんでした。議案第2号については、原案のとおり承認可決されました。

安全標語表彰式

令和3年5月21日(金)、宇都宮市総合福祉センター大会議室において、安全標語の表彰式が行われました。

表彰式では入賞した上野茂さん、山我誠一さん、高澤満さんの3名に、石川理事長より表彰状の授与が行われました。

✿ 最優秀作品 (上野 茂さん)

「無理しない 歳と体を わきまえて」

✿ 佳作 (山我 誠一さん)

「慣れが生む 油断と無理は事故のもと」

✿ 佳作 (高澤 満さん)

「安全は 命を守る処方箋」

\\ 入賞された方々、
大変おめでとうございます。 \\



前列左より 山我さん 上野さん 高澤さん

設立40周年 記念事業

についての
お知らせ

公益社団法人宇都宮市シルバー人材センターは、県内初のシルバー人材センターとして昭和56年1月23日に発足し、会員の皆様の多大なる貢献とご尽力により令和3年1月に設立40周年を迎えることができました。

センターではこれを記念し、設立40周年記念事業実行委員会を中心として、記念イベントの開催準備を進めてまいりましたが、未だ新型コロナウイルスの感染拡大が収束していないことから、参加者の健康と安全を第一に考え、大変残念ではありますが、記念イベントを中止することといたしました。

会員の皆様には、記念事業の一環として記念リーフレットを配付させていただきますので、何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

安全パトロール実施報告

センターでは、毎月安全パトロールを行い、就業現場の安全について確認を行っています。今回は、「安全就業強化月間」である7月の安全パトロールの様子をご紹介します。



アピタ宇都宮店



高間木取水場



青少年活動センター

会員の皆様、暑い中大変おつかれさまでした。今回のパトロール現場では、熱中症対策をしながら、皆様協力して作業にあたられていました。引き続き、就業現場で定められた服装・装備を整え、安全第一で就業をお願いします。

どうぞよろしく
お願いします！



シルバー人材センター
マスコットキャラクター
「チエブクロー」

講習会のお知らせ

【植木せん定講習会】

毎年、せん定技術の向上と植木班員募集を兼ねた植木せん定講習会を開催しています。3日間、講師をお招きして樹木の性質やせん定技術について学びます。

本年度は令和4年1月を予定しています。(新型コロナウイルスの感染拡大状況により、日程変更の可能性あり) 詳細が決まり次第、就業案内等でご案内いたしますので、植木班で就業を希望される方は、この機会にぜひご参加ください。



ヒノキとサワラの見分け方について勉強中

会員の声

いきいきと活動する会員の方々をご紹介します。

『せん定の仕事に就いて13年…』 河内地区 深谷 明功

私は、北部事業所の植木班に所属する深谷です。現在75歳になりました。平成20年4月にシルバー人材センターの会員となり、現在で13年目になりました。当初は友人の会社に3日間、シルバー人材センターの仕事は2日間の変則勤務で就業しておりました。当時は定年延長等のない時代でしたので、60歳で会社を退職してから、ヘルパーの仕事を2年程経験した後にせん定の仕事に就き、初めはバリカンが主な仕事でした。

友人の会社を退職したのは5年前で、それからシルバー人材センターでの仕事が本業となり、現在に至っております。本業となってからは、植木班のせん定に大変詳しい先輩方に教えていただき、今では椿やサザンカ、キンモクセイ等の枝抜きやせん定、松のせん定の仕方がスムーズにでき、自信を持って仕事ができるようになりました。時には失敗することもあります。先輩方の教えに感謝する次第です。以上13年間の体験談でした。



『私の天職?』 豊郷地区 佐藤 清

「老いて益々盛ん」とは裏腹に、寄る年波には勝てないなあ、と痛感しております。定年退職後、暫くは自由に過ごしておりましたが、特に趣味や特技を持たない私には一日が長く感じられました。そんな折、シルバー人材センターに入会する機会があり、除草作業を中心に現在も進行形です。まさか、自分が除草作業をするとは。何しろ、自宅の庭の草むしりさえおっくうで、未だに花も草も区別が付かないからです。最初はためらいや不安がありましたが、慣れてくると、もしかして、これが私の「天職かな?」とさえ勘違いしている今日この頃です。

冬は皆さん冬眠に入り、夏の暑い時期だけが私たちの繁忙期です。日々、熱中症と体力の消耗と戦いながら、また、愚痴をこぼしながら、仲間たちとふれあい、笑顔と元気を貰い、老いた身体に鞭打って頑張っています。仲間の中には、80代の方もいらっしゃる、その体力や気力は尊敬に値します。

最後に、身体が健康で根性のある方は、職種に関わらずトライしてみるのもいいかな、と思います。家に閉じこもっているより、また別の人生が開けるかも…。



『私とシルバー人材センター』 平石地区 山我 誠一

大手自動車メーカーで主に購買部門を中心に30数年間勤務した後、定年延長期間後は、自動車関連部品メーカーでも、副資材の発注・コスト決済業務をフルタイムで70歳まで任されておりました。私にとって、そのような会社勤務が中心のサラリーマン人生だったので、退職後は自由時間を大いに満喫しようと、フィットネスジムやゴルフ練習場に通いましたが、自宅で過ごす時間が増える中、体重は増加し始めメタボ状態に目に見えて変化。

これではまずい!と、健康維持と働きがい達成のために、何か身体を動かす仕事をしよう、と会員登録していたシルバー人材センターの就業相談会で、中古車販売会社の洗車業務を見つけました。現在6名のメンバーで、常時約300台の車を愛情を持って丁寧に洗車しています。屋根の高い車は脚立の上り下りを何回も繰り返すので、足腰の鍛錬には効果てきめんです。

現在1年が経過し、スタート時と比べて体重が約4Kg減少。お腹の膨らみも、だいぶへこみ気味になりました。健康維持と生きがいのために働こうとした当初の目的が、今や達成されつつあります。



就業現場訪問

センターでは、下戸祭作業所・雀の宮作業所・北部事業所の3か所に襖班があり、就業会員の皆様が襖や障子、網戸の張替えを行っています。

今回は、下戸祭作業所にお邪魔し、襖の張替え作業の見学させていただきながら、いろいろとお話を伺いました。

Q 就業内容を教えてください。

A 襖や障子、網戸の張替えを行っています。お客様から事務局に注文が入ると、FAXで依頼内容を確認してお客様の元に伺います。張替え予定のものをすべてお預かりしたら、作業所で張替え作業を行い、完成品をお客様の元に納品しています。

Q 就業中、どのようなことを心掛けていますか？

A とにかく、きれいに仕上げることです。お金を頂いている以上、お客様に満足してもらえるように仕上げます。お預かりした襖や障子、網戸は一つひとつ状態が違うため、簡単ではありませんが、それぞれの状態に合わせて毎回丁寧に工夫しながら作業しています。

均一にのりを伸ばします



(手前から、堀江さん、兼目さん、五味洲さん)

フチにのりが残らないよう、丁寧に拭き取ります



左右の様子がぴったり整った美しい仕上がり

現場では、一つひとつの作業を、手際よく丁寧にやっている様子がとても印象的でした。お話を伺った阿久津班長は、襖班で就業を始めた当初、研修や指導を何度も受けて技を磨いたそうです。今ではその技を他の会員に伝えながら就業しています。

「やりがいを感じるのは、お客様の喜ぶ顔を見たとき。納品の際、仕上がりを見たお客様が出来栄を大変気に入ってくださり、その場で追加注文をお受けするときなどは、特に嬉しい気持ちになります。」とおっしゃっていました。

襖班の皆様、お忙しい中ありがとうございました。

事務局だより

令和4年4月より事務局機能が一元化されます

令和4年4月より北部事業所の事務局機能が事務局に一元化されます。それに伴い、北部事業所は仮称：河内作業所になります。



Q 一元化後の北部事業所はどう変わりますか？ 職員の配置は？

A 北部事業所は仮称：河内作業所として活用し、職員の配置はありません。職員は、宇都宮事務局に常駐となりますが、毎月新入会員説明会・就業相談会開催時に職員が伺います。直接相談等される場合は、その機会のご利用をお願いします。
また、作業に必要な資機材・車両の利用方法に変更はありません。

Q 上河内地区・河内地区の就業報告書等はどこに提出すればよいですか？

A 宇都宮事務局へFAX、郵送、屋外ポストへの投函をお願いします。引き続き、仮称：河内作業所、上河内連絡所の屋外ポストへ投函していただいても構いません。仮称：河内作業所には、屋内にも回収ボックスを設置予定です。

Q 地域の枠によらない広域的な就業になり、遠い現場まで行くことになるのですか？

A 基本的には、お住まいの地域周辺での就業になるよう配慮いたします。しかし、人手不足分野（植木せん定・除草・草刈等）では、可能な範囲でご協力をお願いします。就業が困難な場合は、遠慮なくお伝えください。

Q 上河内地区・河内地区の仕事の手配の方法等に変更はありますか？

A 方法に変更はありませんが、一元化後は宇都宮事務局から連絡させていただきます。

Q 上河内地区・河内地区で仕事の打ち合わせを行う場合はどうすればよいですか？

A 毎月、新入会説明会や就業相談会開催時に職員が仮称：河内作業所まで伺いますが、それ以外でも、随時、必要に応じて現場や打合せに出向きますので、ご相談ください。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いたします。

会費未納の方へ

令和3年度の年会費をまだ納入していない方は、お早めに納入をお願いいたします。なお、諸般の理由により退会を希望される方は、下記のいずれかにご連絡ください。

事務局 ☎633-5300
北部事業所 ☎673-8020

会員数

令和3年9月10日現在

男性

1	0	4	5
---	---	---	---

 名

女性

4	3	9
---	---	---

 名

合計

1	4	8	4
---	---	---	---

 名

編集後記

コロナ禍が続きますが皆様元気にお過ごしですか？暑さもようやく和らいできた今日この頃。仕事をするにも、運動をするにも、良い季節となりました。

皆様コロナ対策を十分行って、どうぞお元気に秋を楽しんでください。 (山田)